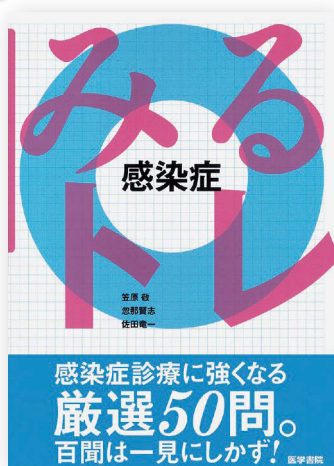




みるトレ 感染症

笠原 敬、忽那賢志、佐田竜一＝編

本体 3,800 円＋税／B5 判・200 頁／医学書院／2015

本誌連載発のシリーズ「みるトレ」3冊をご紹介。「感染症」編の編者の1人は、本特集をご企画の忽那先生です。連載「みるトレ Special」(p.1371)も、併せてお読みください。

身体所見、微生物学的検査所見、画像所見……これらの「みる所見」に現れる診断の手がかりを見逃さないことが、適切で効率的な感染症診療には欠かせない。臨床医に必須の「みる力」のトレーニングのためにまとめた感染症臨床問題集の決定版。画像とともに、その所見が得られた経過とその所見の診療における位置づけが“実地臨床家”の目線で語られる。1問解くごとに、感染症診療の力がアップする！



みるトレ リウマチ・膠原病

松村正巳＝著

本体 3,800 円＋税／B5 判・172 頁／医学書院／2015

「病歴＋関節・皮膚の所見」で何を考えるか？ リウマチ・膠原病診療では、手や足に現れる身体所見と病歴の組み合わせで、診断を考えることが診療のポイントになる。本書はすぐれた診断医・内科医として知られる著者が、一般内科医の診断力アップのためにまとめた臨床問題集。厳選した60問で、診断のカギとなる身体所見を学べると同時に、身体所見と病歴の組み合わせから、どんな鑑別疾患をあげ、診断を絞っていくか、その道筋を学ぶことができる。



みるトレ 神経疾患

岩崎 靖＝著

本体 3,800 円＋税／B5 判・188 頁／医学書院／2015

神経疾患を適切に診断に導くには、初期診療の段階で患者の訴えや表情や動作に現れるサイン（神経学的所見）を見逃さないことが最大のポイント。本書では、頭痛やめまいといった、ありふれた訴えに隠れた神経疾患を見逃さないために、神経疾患診療のエキスパートが、研修医や一般医家に向けて、専門医の診療のコツをわかりやすく解説する。神経疾患の診療力アップをめざす、臨床トレーニングのための好著。